

一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会調

(注1) 「ゴルフ場利用税」の納付に基づいたデータのため、「2023年8月」は「2023年7月利用者数」となります。(〇月)が実行月

(注2) 本数字は速報値であり、精査の結果変わることがある。(例：県境ゴルフ場の隣接県との利用者数調整等)

(注3) 内容を無断で複写・複製等することは、著作権の侵害となりますので、ご注意ください。

都道府県 地域区分	2022年(R4) 8月(7月)				2023年(R5) 8月(7月)						
	ゴルフ場数	課税者数	非課税者数	総利用者数	ゴルフ場数	課税者数	対前年同期増減数(人)	非課税者数	対前年同期増減数(人)	総利用者数	対前年同期増減数(人)
1 北海道	145	430,789	119,529	550,318	143	452,171	21,382	117,942	-1,587	570,113	19,795
2 青森	15	36,699	8,545	45,244	15	36,166	-533	8,566	21	44,732	-512
3 岩手	23	49,802	12,599	62,401	23	46,913	-2,889	12,452	-147	59,365	-3,036
4 宮城	37	88,391	23,177	111,568	37	93,954	5,563	26,440	3,263	120,394	8,826
5 秋田	17	34,433	10,762	45,195	16	25,678	-8,755	8,804	-1,958	34,482	-10,713
6 山形	16	34,736	10,194	44,930	16	30,855	-3,881	9,912	-282	40,767	-4,163
7 福島	36	97,042	28,427	125,469	36	97,926	884	31,725	3,298	129,651	4,182
8 茨城	114	373,056	96,520	469,576	114	375,957	2,901	103,702	7,182	479,659	10,083
9 栃木	119	329,354	85,219	414,573	119	331,399	2,045	93,821	8,602	425,220	10,647
10 群馬	68	172,432	56,231	228,663	67	175,467	3,035	61,829	5,598	237,296	8,633
11 埼玉	83	249,238	73,714	322,952	83	258,814	9,576	79,306	5,592	338,120	15,168
12 千葉	160	556,985	128,883	685,868	161	576,887	19,902	138,284	9,401	715,171	29,303
13 東京	22	60,291	24,733	85,024	22	62,159	1,868	25,487	754	87,646	2,622
14 神奈川	52	162,312	66,917	229,229	52	169,352	7,040	73,821	6,904	243,173	13,944
15 新潟	41	102,766	30,506	133,272	41	96,641	-6,125	31,960	1,454	128,601	-4,671
16 富山	15	43,440	11,650	55,090	15	40,535	-2,905	11,762	112	52,297	-2,793
17 石川	25	79,071	20,110	99,181	25	69,457	-9,614	19,417	-693	88,874	-10,307
18 福井	13	31,672	10,224	41,896	13	29,728	-1,944	9,950	-274	39,678	-2,218
19 山梨	41	125,888	33,113	159,001	41	131,766	5,878	36,740	3,627	168,506	9,505
20 長野	67	152,369	59,031	211,400	66	147,989	-4,380	61,362	2,331	209,351	-2,049
21 岐阜	86	245,274	70,892	316,166	88	233,104	-12,170	74,291	3,399	307,395	-8,771
22 静岡	92	244,351	72,405	316,756	91	255,655	11,304	84,379	11,974	340,034	23,278
23 愛知	55	157,330	54,756	212,086	55	155,685	-1,645	59,751	4,995	215,436	3,350
24 三重	68	223,847	52,674	276,521	67	227,363	3,516	58,802	6,128	286,165	9,644
25 滋賀	44	146,379	33,787	180,166	44	145,976	-403	36,436	2,649	182,412	2,246
26 京都	32	91,313	25,819	117,132	32	96,219	4,906	30,039	4,220	126,258	9,126
27 大阪	40	133,211	41,074	174,285	40	135,768	2,557	44,869	3,795	180,637	6,352
28 兵庫	160	462,497	111,443	573,940	158	459,748	-2,749	122,403	10,960	582,151	8,211
29 奈良	36	99,856	26,532	126,388	35	99,881	25	27,999	1,467	127,880	1,492
30 和歌山	19	45,738	12,232	57,970	19	44,762	-976	13,597	1,365	58,359	389
31 鳥取	12	26,235	7,912	34,147	12	20,665	-5,570	7,031	-881	27,696	-6,451
32 島根	8	16,886	5,015	21,901	8	15,002	-1,884	4,710	-305	19,712	-2,189
33 岡山	40	96,658	29,172	125,830	39	91,666	-4,992	30,665	1,493	122,331	-3,499
34 広島	47	120,809	35,231	156,040	48	111,693	-9,116	36,451	1,220	148,144	-7,896
35 山口	33	75,156	24,485	99,641	33	63,341	-11,815	21,180	-3,305	84,521	-15,120
36 徳島	14	33,645	10,364	44,009	14	32,485	-1,160	11,091	727	43,576	-433
37 香川	19	45,505	14,321	59,826	18	43,886	-1,619	14,794	473	58,680	-1,146
38 愛媛	21	49,754	15,643	65,397	21	48,486	-1,268	16,683	1,040	65,169	-228
39 高知	12	27,485	9,139	36,624	12	28,220	735	10,042	903	38,262	1,638
40 福岡	58	182,961	43,814	226,775	58	157,256	-25,705	38,987	-4,827	196,243	-30,532
41 佐賀	24	52,043	14,678	66,721	24	44,258	-7,785	13,026	-1,652	57,284	-9,437
42 長崎	23	51,471	15,025	66,496	23	44,596	-6,875	14,406	-619	59,002	-7,494
43 熊本	41	103,729	26,934	130,663	41	99,904	-3,825	28,538	1,604	128,442	-2,221
44 大分	23	61,215	17,398	78,613	23	63,579	2,364	19,428	2,030	83,007	4,394
45 宮崎	27	63,035	19,273	82,308	27	64,144	1,109	21,276	2,003	85,420	3,112
46 鹿児島	27	65,745	18,199	83,944	27	64,012	-1,733	20,350	2,151	84,362	418
47 沖縄	31	100,671	20,052	120,723	31	100,710	39	21,540	1,488	122,250	1,527
全国計	2,201	6,233,565	1,738,353	7,971,918	2,193	6,197,878	-35,687	1,846,046	107,693	8,043,924	72,006

「2023年7月度全国ゴルフ場利用者数」について

「2023年7月度全国ゴルフ場利用者数」は、前年同月比72千人増加(+0.9%)の8,044千人となりました。前年同月比で大幅に減少したのは、秋田県△24%、鳥取県△19%、山口県△15%、佐賀県△14%、福岡県13%、長崎県△11%、石川県・島根県△10%で、九州・日本海側の8県が局地的豪雨などにより大きな減少となりました。反対に、関東から関西にかけての太平洋沿岸地域は前年を上回る結果となったため、全国的にはコロナ禍前の2019年7月を11%上回り、2021年から3年間逡増する結果となりました。しました。

このような利用者数となった7月ですが、アントニオ・グテーレス国連事務総長が「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が来た」と発言したように、世界の平均気温が観測史上最も高い月となりました。ゴルフ界においても、熱中症を原因とした死亡事故がアマチュア連盟主催ゴルフ競技で発生し、衝撃が走りました。近年、多くのゴルファーが熱中症対策の基本である「プレー前夜は十分な睡眠を取り、当日の朝食、水分は十分に摂取する」などの事前準備の重要性を認識するようになっており、加えて、水筒や冷却グッズなどを準備するようになっていっていますので、ショックは大きいものがありました。

環境省では、熱中症の危険度を表す「暑さ指数」(WBGT)による「熱中症予防運動指針」を発表しています。この「暑さ指数」を上手に活用してプレーヤーに警報を伝えることが重要です。他競技の熱中症対策を見てみると、「ウォーターブレイクタイム」(クーリングタイム)を試合中に設けるようになっていっています。甲子園の高校野球でも、5回裏終了後に10分間の「クーリングタイム」が設けられた他、一人一人の負担軽減を考慮してベンチ入りメンバーを2名増員して20名にするなどの対策が取られました。

ゴルフにおいても、休憩が必要と感じるプレーヤーには、3ホールごとに15分間程度の「クーリングタイム」が取得できる制度を設ける工夫があても良いように考えます。15分間あれば、身体の冷却や水分補給もでき、後続組が「クーリングタイム」を必要としない場合は「お先にどうぞ」とパスさせることも可能になります。また、ショートパンツ、シャツの裾だし、吸水速乾インナー等の「地球沸騰化」時代に相応しい服装、乗用カートの手順な利用等、体温の上昇を抑える工夫を臨機応変に行う必要もあります。

ゴルフが健康に良いスポーツであり続けるためには、過重な生理的負荷をコントロールすることが重要です。ゴルフプレーは、18ホールプレーが基本となっていますが、個々人の体力や体調によって、ホール数を減少したプレーや短時間プレーを選択可能とする必要があります。短時間でのプレーは、熱中症対策だけに止まらず、若年層にとっては時間の有効活用、高齢者にとっては体力に応じて気軽に楽しめる「健康ゴルフ」などに繋がる利便性の高いメニューではないでしょうか。